

インターネットと東京工科大 板書の撮影を撮影 自動でネット配信

コジに配信する。画像処理で板書の静止面から講師の姿を消したり、講師の動きをカメラで自動追尾したりできる。静止画は講師は黒板やホワイトボードに板書する状況に合わせて自動更新し、常に最新の内容を表示する。利用料金は3年間のライセンス契約で年間38万円。大学の授業や企業の研修用に売り込み、初年度の150セットの販売を見込む。

東京工科大(八王子市、軽部征夫学長)と板書撮影の自動収録システムを大発のベンチャー企業が開発した。4月に発売する。ハイビジョンカメラで撮影した講義風景を収録後、自動的に講師の動きと板書の静止面に合わせて作り直し、インタネット上で受講者のパソコンに配信する。

